

2012/3期

第3四半期決算概要

 住友林業



◆ 2012/3期 第3四半期決算及び通期予想	2
◆ 2012/3期 決算における数理差異の影響	6
◆ 販売・受注実績及び通期予想	7
◆ 貸借対照表	9
◆ 設備投資実績及び通期予想	10
◆ トピックス	11

3Q累計実績総括

- 住宅取得促進策の延長もあり、国内住宅市場は堅調に推移。
- コア事業である木材建材事業と住宅事業が業績を牽引した結果、大幅な増収、増益。

(億円)	11/3 3Q累計	12/3 3Q累計	前期比	
売上高	5,692	6,094	+401	+7.1%
売上総利益	16.3% 930	16.2% 987	+57	+6.1%
販管費	850	829	△21	△2.5%
営業利益	1.4% 79	2.6% 158	+78	+98.6%
経常利益	1.5% 85	2.7% 164	+78	+91.9%
当期純利益	0.5% 26	1.3% 77	+50	+191.6%

セグメント別3Q累計実績

- 木材建材事業、住宅事業は、堅調な国内住宅市場を背景に業績は順調。
- 海外事業は、豪州・中国における建材製造事業が計画を下回り、住宅事業も、全般的に伸び悩む。

(億円)

〈売上高〉

	11/3	3Q累計	12/3	3Q累計	前期比	
木材建材事業		2,946		3,057	+111	+3.8%
海外事業		248		275	+27	+10.7%
住宅事業		2,305		2,633	+328	+14.2%
不動産事業		372		311	△60	△16.2%
その他		100		88	△12	△12.2%
調整		△278		△270	+8	—
合計		5,692		6,094	+401	+7.1%

〈経常利益〉

木材建材事業	1.3%	38	1.3%	41	+3	+8.4%
海外事業	△1.5%	△4	△5.5%	△15	△11	—
住宅事業	3.4%	79	5.8%	152	+73	+92.2%
不動産事業	2.5%	9	1.5%	5	△4	△48.8%
その他	3.1%	3	5.4%	5	+2	+53.5%
調整	—	△40	—	△23	+16	—
合計	1.5%	85	2.7%	164	+78	+91.9%

- 売上高、営業利益、経常利益は第2四半期決算発表時の予想数値に変更なし。
- 当期純利益については、第3四半期決算において一部の海外子会社の建材製造設備の減損損失を特別損失に計上したため前回予想を下方修正。

(億円)	11/3期 実績		数理差異除く 11/3期 実績		通期予想		前期比		数理差異除く 前期比	
売上高		7,975	—		8,300	+325	+4.1%	—	—	
売上総利益	16.6%	1,326	—		1,385	+59	+4.5%	—	—	
販管費		1,183	1,155		1,155	△28	△2.4%	△0	△0.0%	
営業利益	1.8%	142	2.1%	170	2.8%	230	+88	+61.5%	+60	+35.0%
経常利益	1.8%	142	2.1%	170	2.8%	230	+88	+61.9%	+60	35.3%
当期純利益	0.6%	52	0.9%	69	1.2%	100	+48	+93.2%	+31	+46.0%

<特別損益>

特別損失

- ・ 豪州MDF工場、中国合板事業で固定資産の減損を実施 等

(億円)	2Q時点予想	3Q時点予想	前回予想比
特別利益	3	5	+2
特別損失	3	35	+32
特別損益	0	△30	△30

- セグメント別の通期予想は第2四半期決算発表時の予想数値に変更なし。
- 木材建材事業 ⇒ 国内流通事業の足元の市況は安定。
- 海外事業 ⇒ 建材製造事業の伸び悩みと米国住宅事業の苦戦により減益予想。
- 住宅事業 ⇒ 販売棟数の伸びに加え、1棟当り単価も上昇。
- 不動産事業 ⇒ 賃貸物件等の売却少なく減収見込みだが、今期計画は達成の見込み。

	(億円)		3Q時点		前期比		数理差異除く	
	11/3期 実績	11/3期実績	通期予想		前期比		前期比	
売上高	木材建材事業	3,902	—	4,020	+118	+3.0%	—	
	海外事業	332	—	390	+58	+17.4%	—	
	住宅事業	3,463	—	3,730	+267	+7.7%	—	
	不動産事業	509	—	450	△59	△11.6%	—	
	その他	135	—	110	△25	△18.7%	—	
	調整	△367	—	△400	△33	—	—	
	合計	7,975	—	8,300	+325	+4.1%	—	
経常利益	木材建材事業	48	—	1.3% 51	+3	+5.2%	—	
	海外事業	△18	—	△5.9% △23	△5	—	—	
	住宅事業	190	—	6.3% 234	+44	+23.2%	—	
	不動産事業	9	—	1.3% 6	△3	△33.6%	—	
	その他	5	—	4.5% 5	△0	△0.3%	—	
	調整	△92	△64	— △43	+49	—	+21	—
	合計	142	170	2.8% 230	+88	+61.9%	+60	+35.3%

1.退職給付に係る数理計算上の差異(以下 数理差異)とは

- 年金資産の期待運用収益と実際の運用成績との差異等。
- 退職給付債務の見積数値(割引率)の変更等により発生した差異。

2.当社グループの処理方法

- 上記数理差異を「一般管理費」として「発生年度に一括計上」。
- 発生年度に全て費用計上するため、「未認識数理計算上の差異」はなく、より健全な財務内容を保持。

3.今期の影響額

- 当該数理差異は、期末時点での金融環境により数値確定し、第4四半期に一括計上。
- 2011年12月末時点で試算したところ「年金資産の期待運用収益と実際の運用成績との差異」は、△40億円の影響。*

※当該試算値は、あくまで現時点での試算であり、今後の金融環境の変化によっては、数値が変動することも充分予想されます。
また、退職給付債務の計算に用いる割引率の変更に伴う数理差異は含んでおりません。
なお、今回発表した2012年3月期の通期業績予想にはこれらの数理差異の影響は織り込んでおりません。

<ご参考>

(数理差異の影響推移)

	(億円)				
	2007/3	2008/3	2009/3	2010/3	2011/3
退職給付に係る数理差異	19	△45	△50	24	△28
連結経常利益	213	77	62	95	142
連結経常利益(数理差異除く)	194	122	112	71	170

(参考データ)

	2007/3	2008/3	2009/3	2010/3	2011/3
日経平均株価(円) ※1	17,288	12,526	8,110	11,090	9,755
20年国債 応募者利回り(%) ※2	2.05	2.14	1.92	2.16	2.13

※1 「日経平均株価」は3月最終営業日の日経平均株価。

※2 「20年国債応募者利回り」は各期3月度に発行された20年国債の応募者利回り。

販売実績及び通期予想

- 住宅ローン減税縮小の影響により12月に引渡しが集中した結果、戸建注文住宅は金額、棟数とも大幅増加。
- 戸建分譲住宅も年後半から販売回復しており、通期計画は達成できる見込み。

(億円)

		11/3	12/3	前期比		11/3	12/3	前期比	
		3Q累計	3Q累計			実績	予想		
請負事業	戸建注文 (金額)	1,769	2,068	+299	+16.9%	2,709	2,930	+221	+8.2%
	(棟数)	5,702	6,336	+634	+11.1%	8,721	9,000	+279	+3.2%
	百万円(単価)	31.0	32.6	+1.6	+5.2%	31.1	32.6	+1.5	+4.8%
アパート	(金額)	25	31	+6	+23.3%	67	78	+11	+16.8%
	(戸数)	254	305	+51	+20.1%	724	780	+56	+7.7%
その他請負	(金額)	33	6	△27	△83.0%	36	6	△30	△83.1%
戸建分譲	(金額)	79	70	△9	△11.3%	96	98	+2	+2.4%
	(棟数)	187	162	△25	△13.4%	226	230	+4	+1.8%
	百万円(単価)	42.4	43.4	+1.0	+2.4%	42.3	42.6	+0.3	+0.7%
注文住宅用土地	(金額)	39	34	△5	△11.9%	58	43	△15	△25.7%
不動産開発	(金額)	78	40	△37	△48.0%	97	70	△27	△27.9%
その他	(金額)	50	89	+39	+78.9%	69	105	+36	+51.8%

受注実績及び通期予想

- 戸建注文住宅の受注は、金額・棟数ともに増加しており堅調に推移している。
- 販促イベントやTVCM等プロモーション強化の効果。
- 2月に「住まい博2012」を大阪、名古屋、東京で開催、通期計画達成を目指す。
- アパートも営業体制強化の効果で通期計画達成の見込み。

		11/3	12/3			11/3	12/3		
		3Q累計	3Q累計	前期比		実績	予想	前期比	
		(億円)							
請負事業	戸建注文 (金額)	2,057	2,155	+98	+4.7%	2,844	2,920	+76	+2.7%
	(棟数)	6,495	6,577	+82	+1.3%	8,926	9,000	+74	+0.8%
	百万円(単価)	31.7	32.8	+1.1	+3.4%	31.9	32.4	+0.6	+1.8%
アパート	(金額)	56	82	+27	+48.0%	73	105	+32	+43.0%
	(戸数)	584	714	+130	+22.3%	775	950	+175	+22.6%
その他請負	(金額)	1	6	+4	+360.1%	2	10	+8	+526.6%

昨年度の
住まい博の様子



会場全体の様子(東京会場)



BF構法の実大構造実棟

<住まい博 2012開催スケジュール>

- ・大阪会場(京セラドーム大阪)
2月4日(土)、5日(日)
- ・名古屋会場(ポートメッセなごや)
2月11日(土)、12日(日)
- ・東京会場(幕張メッセ 9・10ホール)
2月18日(土)、19日(日)

2012/3期 第3四半期実績

(単位:億円)

	11/3末	12/3 3Q	増減		11/3末	12/3 3Q	増減
現預金・有価証券	756	506	△250	仕入債務	1,502	1,595	+94
売上債権	1,185	1,297	+113	短期借入金	186	206	+20
商品	190	209	+19	未成工事受入金	375	467	+92
販売用不動産	315	311	△4	その他の流動負債	375	318	△57
未成工事支出金	312	387	+74	長期借入金・社債	471	430	△41
その他流動資産	576	759	+183	退職給付引当金	62	54	△7
流動資産 計	3,334	3,469	+135	その他の固定負債	293	277	△16
建物・構築物	288	276	△12	負債	3,263	3,348	+85
土地	260	257	△3	株主資本	1,619	1,669	+50
投資有価証券	485	436	△48	その他の包括利益累計額	10	△30	△40
その他固定資産	526	550	+24	少数株主持分	2	2	+0
固定資産 計	1,560	1,520	△40	純資産	1,631	1,641	+10
資産	4,894	4,989	+95	負債・純資産 計	4,894	4,989	+95

B/Sのポイント

※現行の会計基準にて記載

- 売上増加に伴う売上債権の増加等により流動資産が増加。
- 工事中物件の増加に伴う未成工事受入金の増加等により流動負債が増加。
- その他の包括利益累計額は、保有株式の時価下落や円高の影響により40億円減少。

(単位:億円)	12/3 3Q	12/3予想
有形固定資産	79	127
無形固定資産(ソフトウェア)	12	31
その他	1	1
合計	93	159

◎主な投資内容

(単位:億円)	12/3 3Q	12/3予想
ベトナムパーティクルボード工場建設	38	47
住宅展示場	11	30
システム投資	11	31
その他工場関連の設備投資	9	18

陸前高田市の、“希望の松”の後継樹育成に成功



希望の松

- 3月11日、およそ7万本とも言われる松林を誇る名勝“高田 松原”は一本の松を残して姿を消す。
- 一本だけ残った“希望の松”を救うとともに、後継樹を育成するプロジェクトチームが結成され住友林業も参加。
- 住友林業筑波研究所において、6ヶ月間低温処理するなどの取り組みをし、苗育成に成功。



種子を採取した松ぼっくり



順調に生育する後継苗



2012/3期

第3四半期決算概要



本資料上の予想数値は現時点での予測に基づいており、
実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。

